

# 第1回 地域運営推進会議報告書

【開催日時】 令和5年4月21(金) 14:00~15:15

【開催場所】 REHAP 神領

## 【出席者】

地域住民代表者 : 民生委員 A様  
知見を有する者 : 民生委員 B様  
行政関係者 : 地域包括支援センター C様  
当事業所職員 : 管理者:佐藤、生活相談員:荻野  
ご家族様 : D様  
ご利用者様 : E様

【司会】 佐藤 岬

【発表者】 佐藤 岬

## 【議事内容】

1. 自己紹介
2. 運営推進会議の目的
3. 沿革、方針
4. 業務内容
5. ご利用者様内訳
6. 実施指導について
7. 活動報告・活動計画
8. 感染対策
9. インシデント・事故報告
10. 地域連携の取り組み
11. ご要望、ご助言
12. 次回の開催について

### 1. 自己紹介

### 2. 運営推進会議の目的

平成28年、介護保険法改正に伴い、地域密着型サービスにて事業所運営の透明性の確保や、サービスの質向上を目的に、運営推進会議を設置する事が義務づけられました。REHAP 神領（当事業所）においても、地域住民の皆様のご意見を伺い、交流を深めることで、より地域に開かれたサービスの運営を目指すことを目的に運営推進を実施します。運営推進会議を通じて、さまざまな立場の方々の違った視点からご意見やご助言を得ることで、これまで自分たちでは、気が付かなかった事業所の課題やサービスの改善・向上のためのヒントが見つかり、事業所(従業員)の能力を高めるきっかけづくりにもつなげていきたいと考えております。

### 3. 沿革・方針

当施設は、東海記念病院が母体の地域密着型通所介護サービスとして 2023 年 1 月 16 日に開所しました。

「安心と喜びを感じていただける地域医療を提供します」の病院理念のもと、利用者様、ご家族様、サービス関係者様が安心して利用でき、喜びを感じていただけるようなサービスを目指しております。小規模だからこそ皆様と密接にかかわることができ、個々に合わせたきめ細やかなサービス提供ができると考えております。また、理学療法士、作業療法士、社会福祉士、介護福祉士、看護師などの専門職が常駐しており、加えて定期的に管理栄養士も来所する為、ご病気や障害をお持ちの方にも安全に運動の実施をしていただけることや、健康や栄養に関する相談を行うことが出来ます。また、東海記念病院との連携も充実しております。

#### 4. 業務内容

～運営内容～

- <定員> 午前と午後の 2 部制であり、午前と午後各 10 名までの地域密着型通所介護施設です。
- <職員> 管理者(作業療法士)、生活相談員(社会福祉士)、看護師、理学療法士、介護職員(介護福祉士)、管理栄養士(定期的に来所) ※全スタッフが介護又は看護、リハビリに関する有資格者
- <範囲> 要介護認定(要介護 1～5)を受けた方への地域密着型通所介護。  
要支援(要支援 1、2)、事業対象者の方への介護予防・日常生活支援総合事業
- <曜日> 月～金曜日(祝日は営業：年末年始は除く)
- <時間> 営業時間：8：15～17：00 提供時間：AM 9：00～12：10、PM 13:10～16:20

～サービス提供内容～

別紙参照

～業務内容～

- <送迎>朝と昼と夕方に送迎を行っています。歩行器など歩行補助具を使用している方も送迎可能です。
- <機能訓練・介護>  
機能訓練(マシントレーニング、自転車エルゴメーター、レッドコードなど)、レクリエーション。  
移動やトイレなどに介助が必要な方はお手伝い致します。  
看護師による体調管理、その他日常生活援助。  
※食事や入浴はありません。

#### 5. ご利用様内訳(令和 5 年 4 月現在)

事業対象者	要支援 1	要支援 2	要介護 1	要介護 2	要介護 3	要介護 4	要介護 5
3	12	9	3	9	4	1	0

- ・登録利用者数 計：41 名
- ・男性：17 名 女性：24 名
- ・休止中：3 名 (体調不良や入院の為)
- ・利用者延べ数：202 名(令和 5 年 3 月)

#### 6. 実施指導について

まだ実地指導は受けておりません。

## 7. 活動報告・活動計画

2月 消防・避難訓練

3月 公園へのお花見も兼ねた屋外歩行訓練

### 2023年度活動計画

8月 消防・避難訓練

10月 運営推進会議

## 8. 感染対策

### 【感染症対策】

- ・職員・ご利用様のマスク着用
- ・職員・ご利用様の体調確認と発熱時や風邪症状がある際は出勤・ご利用をご遠慮して頂く。
- ・物品の頻回な消毒

## 9. インシデント・事故報告

- ・日時：2023年4月18日(火)

事故の状況：

ご利用様の送迎の為、春日井市内の団地を車で走行中、右折する際に団地内にあるポールに車の右側面を擦ってしまった。同乗されていた利用者様や職員に特に怪我はなく、擦った際に「ガガガ」と車体から音がしたとのことでした。擦ったポールにも損傷などありませんでした。

要因：

- ・送迎していた方が体験利用の方であり、ナビを利用していましたが、ナビが案内する住所と自宅の住所にズレがあり、送迎予定時刻よりも遅れていた為、運転手も急いでいた。

対応策：

- ・初回利用、体験利用などで初めて送迎を行う場合は職員と送迎するスタッフが住所を確認し、団地の場合は号棟までナビに入力し、送迎時に間違えがなくご自宅にたどり着けるようにする。送迎時の遅延を極力減らし、運転手が焦らずに運転できるようにする。

## 10. 地域連携の取り組み

- ・公園のゴミ拾いを定期的実施。

## 11. ご要望・ご助言

議題

### ① 防災訓練について

**当事業所職員：**REHAPでも今年、2月に防災訓練を実施し、年2回ご利用様と共に避難訓練を実施する予定としています。

**民生委員 A 様：**町内会みんなで参加する避難訓練はなく、町内役員の引継ぎの際、高蔵寺消防署の協力のもと消化器を借りて堀ノ内公民館で実施しています。

**D 様**：公園にポンプ小屋があり、マイクやホース等緊急時に使用する用具が入っています。定期的に点検しています。

## ② 地域の方向けの勉強会などの実施

**当事業所職員**：今後地域住民の方へ向けた勉強会等の開催を検討しています。興味のある内容や行って欲しい勉強会の内容等ご意見ありますか？

**地域包括支援センター C 様**：対象者をはっきりした方が良いと思います。地域密着型通所介護なので、高齢の方向けのリハビリ（転倒予防・自宅でできる運動等）が良いと思います。

## ③ 近隣の方に当事業所を知って頂く為にどのような取り組みをしていくと良いか

**民生委員 B 様**：地域の方を訪問していて新しくできた REHAP を気にしている方も多くいます。介護保険を利用して通うことができる場所だとはわかりましたが、事業対象者とはどのような方のことを言うのですか？地域の方で、老老介護や生活上で困っていることなどの相談やアドバイスをさせていただく事でお役に立てればと考えております。

**地域包括支援センター C 様**：事業対象者に関しては地域包括支援センターが管轄しています。25項目の質面をさせて頂き、必要性のある方を対象としています。デイサービス・ヘルパーを利用することが可能です。

**民生委員 A 様**：REHAP を利用してみてどうですか？

**D 様**：1番のメリットは近いことです。自分で歩いて通うことができ嬉しかったです。コロナのこともあり、集まり等交流する場所が少なくなっています。もちろん身体を動かすことで体調も良くなりましたが、みなさんとお話することで気分転換になります。色々な方とお話することで良い刺激になり、眠れなかったが最近は寝ることができるようになりました。

**民生委員 A 様**：地域の方は気になっているとは言っていたが、通っている利用者さん（樋口さん）からの話を聞くことができ安心しました。機能訓練だけでなく交流する場としての活用は地域にとってありがたいと思っています。

**当事業所職員**：ご意見ありがとうございました。

## 【まとめ】

今回、開所して初めての開催となりました。現在の地域の活動状況や REHAP が地域の為にどのように関わりを持てるかなど具体的な内容を話し合う事ができました。今後も、ご意見をいただき、微力ながらも地域の方々へのニーズやご要望に応えられるよう尽力して参ります。

## 12. 次回の開催について

半年後の10月ごろを予定しております。皆様のご都合をお聞きし決めたいと思います。